

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三井不動産ロジスティクスパーク広島I	階数	地上4F
建設地	広島県広島市西区	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし	平均居住人員	420 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年8月 予定	評価の実施日	2018年7月3日
敷地面積	33,789 m ²	作成者	土井原 毅
建築面積	19,885 m ²	確認日	2018年7月9日
延床面積	71,862 m ²	確認者	土井原 毅



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 69%
③上記+②以外の 69%
④上記+ 69%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

音環境	3.2
温熱環境	2.6
光・視環境	2.8
空気質環境	3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

機能性	3.4
耐用性	3.1
対応性	4.2

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

建物外皮の	4.6
自然エネ	3.0
設備インスレ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

水資源	3.4
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

地球温暖化	4.2
地域環境	3.0
周辺環境	3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.4

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 2.1	スコア = 3.1
設計の計画・上特段に配慮した事項 BPIm=0.84 // 照明は全館LEDを採用している。空調・換気については、事務所エリアは全熱交換器+ビルマルチエアコンとし、倉庫エリアは第二種換気としている。// 節水型機器の採用。躯体・仕上・設備を容易に分離可能としている。// ライフサイクルCO ₂ 排出率 69%	設計の計画・上特段に配慮した事項 // 十分な駐車・駐輪スペースを確保している。	設計の計画・上特段に配慮した事項 耐震クラスAに対応する耐震支持を行う。// 設備シャフトスペースを確保し、将来更新時に構造躯体・仕上材への影響なく更新可能としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される